



感謝の思いをメロディーに乗せて～6学年音楽発表会～



6年松組「エンド・クレジット」

は「最後の音楽発表会、家族にいい演奏を届けたい！」という強い気持ちが伝わってきました。すると、一人、また一人と6年生が体育館にやってきて自主練習を始めました。「家族に感謝の気持ちを伝えたい！」その思いはどの子も同じです。

入り口を4カ所に分け、6年生のみ特別時間割を組むなど、万全の新型コロナウイルス感染防止対策を講じて2月25日に発表会を行いました。

クラスごとの合奏発表のみ短時間で行いましたが、迫力ある演奏と真剣に取り組む我が子の姿に

保護者の方も感動が大きかったことでしょう。寸暇を惜しんでこの日のために練習を積み重ねてきた6年生は、満足いく発表ができ、とてもすがすがしい表情を見せていました。保護者の皆様、ご来校ありがとうございました。そして、6年生の皆さん、素晴らしい演奏をありがとう！

東の空が明るくなるのが早くなってきました。確実に春は近づいています。けれど、この日もまだ朝の空気は冷たく頬に刺さりました。そんな2月の末のある朝、朝陽に照らされ、金色に輝く校庭とは対照的に、日差しを遮るための暗幕が引かれた、まだ薄暗い体育館からアコーディオンの音色が聞こえてきます。中を覗くと、6年生の女の子がたった一人で練習していました。真剣に鍵盤を見つめ、左手で必死に蛇腹を引くその姿から



6年竹組「アフリカン・シンフォニー」

- ☆自分の中で課題に思っていた最後の2小節を上手く弾くことができました。とてもいい思い出になりました。卒業までにたくさん大切な思い出をつくりたいと思いました。
- ☆終わった後に大きな拍手をもらってとてもよかったです。小学校生活最後の参観日、いい発表になったと思います。クラスみんなで心を合わせて合奏したことは一生忘れません。
- ☆もう卒業なんだなと思いました。小学校生活最後に、感謝の気持ちを込めて家族のために精一杯取り組めたことがとても嬉しかったです。

6年生ありがとう週間～届けよう！6年生への感謝の思い～



せいっぱい背伸びして、届け！感謝の花束

キドキしながら自分たちの発表を観ていました。1年生からはたくさんおんぶや抱っこをしてくれた優しい6年生に、ありがとうの気持ちをいっぱい込めた花束が贈られました。2年生は、中学で部活動を頑張っ

て、楽しく部活動紹介をしてくれました。

5年生からは、和小を支えてくれたことへの感謝のメッセージと、新しい環境でスタートを切る6年生へのエールの言葉が贈られました。どの学年の発表も笑顔で見つめる6年生は発表が終わると心を込めて拍手を送っていました。対面して伝えることはできませんでしたが1～5年生の6年生への感謝の気持ちがしっかり伝わっていました。

3月7日から「6年生ありがとう週間」が始まりました。毎日、朝の活動の時間に各学年から6年生への心を込めた発表が放送されました。直接6年生に声を届けることはできませんが、どの学年の子どもたちも「6年生喜んでくれているかな…」と



中学では「ダンス部」なんてどうかな？



画面を見つめる6年生

大人になってもずっと残るものに～樹木の名前プレート～

1学期から敷地内の樹木の名前や特徴を調べてきた3年松組の子どもたち。

「和小を訪れた人たちがみんなが分かるように…」とタブレットを使って一生懸命作成した木の紹介カードをラミネートし、麻紐で結びつけてきました。でも、日を重ねると、紐が切れたり、隙間から雨水が入ってカードが傷んだりしてしまいます。そんなカードを見つけるたびにがっかり。「ずっと残るようにできないかなあ…」そんな子どもたちが目をつけたのは、公園等

にある看板です。「どうして、傷まないの？秘密を知りたい！」その思いを受けて、看板づくりの専門家の油井さんと子どもたちが出会う場を設定しました。油井さんに作り方を説明してもらい、やって見せてもらいました。転写シートに樹木の名前を写し、そのシートをプラスチックのプレートにのせて上から強くこすると、とてもきれいに樹木の名前が印字されました。「すごい！」と子どもたちは大歓声。早速、油井さんに教えて



もらいながら制作にチャレンジ。シートをめくった瞬間の子どもたちは、宝箱を開けたかのように目も口もまん丸くして大喜びでした。「これなら、みんなが大人になってもずっと残るね！」の担任の言葉に、みんなさらに大喜びでした。



最後は地域へ「竹の恩返し」～「竹取物語」でスタートした1年～

大川地区の竹林整備作業に参加させていただいた4月、6竹の総合的な学習の時間



は「竹取物語」からスタートしました。たくさんの竹をいただき、勢いよく水がとぶ水鉄砲づくりに夢中になった春、自分たちが乗って冒険できるような筏づくりにチャレンジした夏。そんな一年があっという間に過ぎ去り「もうあと少しで卒業だなあ…」としんみりした気分になっていると、ふと気づきました。まだいただいた竹がたくさん残っていることに。「さて、どうしよう…」と話し合い、たどり



着いた結論は「竹炭を作って、金原川の水をきれいにし、もっとほたるが住みやすい環境をつくって、地域の方に恩返しをすること」でした。早速、作り方をインターネットで調べました。炭づくりの装置をつくるために必要な一斗缶は、かのう学校運営委員会の会長の伊藤さんに手配していただきました。伊藤さんには蓋を切り抜く用具も準備していただき使い方も丁寧に教えてもらいました。装置は完成「本当にできるのか



な…」という不安はありつつも「悩むよりやってみよう！」がモットーの6竹、煙で目も鼻もツーンと痛みましたが、粘り強く炭焼きを続けました。想像していた通りにきれいな竹炭が出来上がり、みんな「やればできるもんだな！」と納得の表情。久しぶりに樹木園での活動を満喫しました。



◇竹炭がうまくできてよかったです。この竹炭で本当に金原川の水がきれいになるのかちょっと不安だけど、少しでも川の水がきれいになって、私たちが大人になっても、大川地区がホタルがたくさん飛んでくるような美しい地域だったらいいなあと思います。

同僚から学ぶ～学級経営案の振り返りと非違行為防止研修～



3月2日に連学年グループに分かれ、年度当初に各自が立てた学級経営案を振り返り、成果や課題を発表し合いました。どの先生がどんなことを大切にしてきたか。子どもたちにどんな変容が見られたかなど、知っているようで知らなかったことを知ることができました。小グループにすることで気軽に質問し合うことができ、今後の学級経営に取り入れていきたい点をたくさん学び合うことができました。

同日、今年度最後の非違行為防止研修を行い、教職員として児童はもちろん、周りの方に接する上で意識したいことを標語にしました。「確かにその通りだな。」と思わせる作品がたくさんありました。作品は職員室出入り口に掲示しました。教室に向かう前に常にちょっと立ち止まって一読し、常に意識できるようにしていこうと思います。

- 【作品介绍】 ◇カッとした 時ほど 言葉をていねいに ◇イライラは 6秒待って 深呼吸
◇その言葉 きたないよ お口がお耳が よごれるよ ◇その一言で 周りも自分も 前向きに
◇腹が立つ 心の中で 一・二・三 ◇ありがとう みんなで伝える 感謝の気持ち
◇「よく来たね！」 その一言を 大切に ◇お手本にしたいと思う 言葉を使おうね 他24作品

和小学校新体制でスタート！～3・4・5年生のみで準備児童会～

新聞掲示委員会



保健委員会



まん延防止措置の解除を待って、8日に準備児童会を行いました。例年6年生も参加し、アドバイスをもらうのですが、卒業式を控えた6年生には大事をとって参加を見合わせてもらい、5年生が自分たちの力で会を進め、6

年生から引き継いだ仕事内容等を説明しました。堂々と進行する5年生が立派でした。新たに委員会に参加

思いを込めた金メダル～6年生みんなでその重みを感じました～



「6年生ありがとう週間」がスタートした7日、最初に6年生への発表をしたのは4年生。素敵なダンスとメッセージが贈られると6年生は心を込めた拍手を返していました。と、その時、アルクマ君から「6年生に渡したいものがあるんだよ。」という告白が。実際に4年生の代表者が6年教室を訪れ、代表者に「感謝の金メダル」をかけてくれました。6年生みんな、4年生の心のこもったメダルの重さを感じていました。

「シャボン玉ショー」に向けて～1番難しいのは・・・～

かのうタイムを使っていろいろなシャボン玉づくりに取り組んできた3年竹組。学習のまとめとして担任の先生を招待しての「シャボン玉ショー」の開催を計画しました。美しいシャボン玉を次々につくり出す「シャボン玉使い」「シャボン玉 in シャボン玉」など技は全て子どもたちが考えたオリジナル、そのテクニックは見事でした。お客様により楽しんでもらうための挨拶やコメント、BGMも一生懸命考えました。でも、実は1番難しいことは・・・「片付け」でした。「割れづらいシャボン玉をつくる液は、環境を配慮して絶対に流さない！」それを守って活動してきたので、残った液は新聞紙で残さず拭き取ったり、ペットボトルに確実に集めたりしなければなりません。とても難しい作業でした。手際よい片付けも含めた、見事な「シャボン玉ショー」の中には、子どもたちの素晴らしい成長が映し出されていました。



ベルマークで購入しました！～今までご協力ありがとうございました～

先日、集めたベルマークで一輪車を購入させていただきました。早速、休み時間に子どもたちが乗って楽しんでます。これまで、回収はもちろん、PTA作業でのベルマークの分類、貼り付け作業等、保護者の皆様には多大なご協力をいただきました。そのおかげで、様々な物品を購入させていただきましたが、ベルマークに関する作業が非常に大変なこと、また、児童数・家庭数の減少で、児童委員会の数を減らしたり、各委員会の活動内容を見直したりせざるを得ない状況であることから、今回をもって和小ではベルマーク回収を終了させていただきます。今までご協力いただき本当にありがとうございました。



2021新体力テストの結果から

【男子】		小1	小2	小3	小4	小5	小6
握力 (kg)	和小	★9.39	★11.15	11.29	13.15	16.08	19.19
	県	8.90	10.60	12.51	14.76	16.71	19.77
上体起こし (回)	和小	11.29	★16.12	14.57	14.53	★19.76	★23.46
	県	11.40	13.60	15.15	17.30	18.92	20.96
長座体前屈 (cm)	和小	★25.68	★28.85	25.32	28.53	27.00	32.78
	県	25.20	28.49	30.39	31.89	33.50	34.98
反復横跳び (回)	和小	25.40	★33.62	★34.32	37.39	★43.40	★44.46
	県	26.76	30.33	33.64	37.52	40.77	44.42
20mシャトル ラン(回)	和小	★21.68	★32.38	★39.00	37.12	★57.60	★57.51
	県	19.57	27.84	34.45	42.92	47.29	57.27
50m走 (秒)	和小	11.94	★10.79	10.72	10.52	★9.42	9.14
	県	11.58	10.88	10.34	9.75	9.50	9.04
立ち幅跳び (cm)	和小	108.45	116.23	126.14	126.79	★153.81	153.03
	県	114.96	122.60	134.81	142.50	152.89	164.38
ボール投げ (m)	和小	7.65	11.42	13.68	16.24	21.23	25.67
	県	8.52	11.43	14.80	18.07	21.97	25.92
体力合計点 (点)	和小	29.70	38.77	39.96	42.48	52.84	58.25
	県	30.34	36.82	42.50	48.36	53.09	59.24

【女子】		小1	小2	小3	小4	小5	小6
握力 (kg)	和小	8.25	9.72	★12.73	12.29	14.89	17.83
	県	8.44	9.94	11.76	13.80	16.22	19.25
上体起こし (回)	和小	★13.13	★14.77	13.77	12.30	★18.89	★19.71
	県	11.11	13.12	14.67	16.01	18.10	19.07
長座体前屈 (cm)	和小	★27.44	30.28	32.35	32.90	34.46	34.29
	県	27.41	31.11	33.31	35.80	38.10	39.54
反復横跳び (回)	和小	24.75	★31.93	★37.36	★37.81	★39.65	★43.17
	県	26.53	29.61	32.23	36.09	39.25	41.38
20mシャトル ラン(回)	和小	★21.53	★29.77	★38.27	32.19	★43.56	42.57
	県	17.74	23.31	27.50	35.12	38.88	44.42
50m走 (秒)	和小	11.99	11.37	★10.46	10.74	10.07	9.44
	県	11.73	11.13	10.57	10.01	9.71	9.40
立ち幅跳び (cm)	和小	102.40	108.66	★129.77	119.43	144.31	146.38
	県	108.35	116.54	128.75	136.69	147.82	153.90
ボール投げ (m)	和小	5.94	★8.14	★12.31	11.57	11.35	12.63
	県	6.12	7.96	10.08	12.08	14.01	16.05
体力合計点 (点)	和小	30.87	★39.03	★47.44	45.55	53.04	57.09
	県	31.28	38.04	43.65	49.84	55.19	59.65

☆は、本校児童の記録が県平均値を上回ったもの、網かけは下回ったものです。
 種目別で見ると「反復横跳び」「20mシャトルラン」「上体起こし」を得意としている児童が多く、その他の種目は苦手な児童が多いようです。**全体的には和小的児童の体力は県平均よりも低いという結果になりました。**身体教育医学研究所の方によると、**苦手種目については「筋力の衰え」「歩く経験の不足」が関係している**そうです。学校での様子から、すすんで体を動かす子とそうでない子が二極化しているように感じます。学校では、苦手な部分を補えるような体育の授業づくりをしたり、休み時間に体を動かすよう促したりしていきます。ご家庭でも体調面等問題がなければ出来るだけ徒歩で登下校することやすすんで外遊びをすることをお話してください。



寒さに負けず、元気に走り回る子もたくさんいます。

【卒業証書授与式】

明日は、卒業証書授与式が挙行されます。今年も、在校生と大勢のご来賓は参列せず、しつとりと卒業生を送り出す式となります。

64名の卒業生は、とても落ち着いていて堂々とした態度が立派な最高学年でした。友だち同士のかかわりも温かく、教室からはいつも和やかな笑い声が聞こえてきました。毎朝、率先して元気な挨拶を交わしてくれたのも印象に残っています。巣立っていくみなさんに、在校生、職員一同から渾身のエールを贈ります。ご卒業おめでとう！

◇「和小学校卒業証書授与式」放送の予定

3月24日（木）に上田ケーブルテレビジョン（UCV地上デジタル122チャンネル）で第142回和小学校卒業証書授与式の様子が放送されます。時間は以下の通りです。

6:00～ 12:00～ 19:00～

和小学校を巣立って行く6年生の凛々しい姿をぜひご覧ください。

4月の予定

- ～5日（火） 春休み（年度末休業）
- 6日（水） 入学式（午前）
1学期始業式（午後）
- 7日（木） 2～6年生給食開始、集団下（～13）、新3・5学級PTA
- 8日（金） PTA総役員会、代議員会
- 13日（水） 交通安全教室
和んぱく見守り隊紹介式
- 18日（月） 教育支援ボランティア紹介式
- 19日（火） 全国学力学習状況調査（6年）
スクールカウンセラー来校
- 21日（木） 避難訓練
- 22日（金） 授業参観
PTA総会、学級PTA
- 25日（月）～5月6日（金） 家庭訪問
- 5月2日（月） 計画休業

このところの暖かさで、記念館入口の梅が一気に赤く膨らんできました。

1学期始業式で子どもたちに「地球のこと、自然のこと、社会のこと、人間のことをたくさん学ぼう」と話をしました。校長講話では、「人間の脳はナマケモノ」「パイナップルのはてな？」「いろんな国のオリンピック選手たち」「すごい力を持つクモ」「植物に学ぶ 種の話」「コロナの差別」「自然の恵み 七草がゆ」「チョコレートから見た世界」など、とりとめのない話をしました。本当は、スライドを見ながら、子どもたちと言葉のやり取りをして授業のような時間を過ごしたかったのですが、だいたいオンライン。授業は、教師が子どもたちの反応を肌で感じ、双方向のやり取りがあってこそ成り立つものとの思いを強くしました。コロナ感染症が早く収まり、こうした授業が日常になることを願っています。和の子どもたちには、今後もっともっといろいろなことを学んでほしいと思います。1年間皆様のご愛読に感謝申し上げます。文責：校長、教頭